

平成 27 年度 長岡市三島郡理科教育研究会 活動報告

部長 小林 文雄

1 共同研究テーマ

小・中を通して理科に親しむ子どもの育成

2 組織について

- 会長 1 名 副会長 4 名 会計監査委員 3 名
常任委員 12 名 事務担当幹事 4 名
- 会員数 142 名 (小学校 75 名 中学校 67 名)
事務局校：長岡市立四郎丸小学校



3 活動の実際

- (1) 長岡市三島郡理科教育研究会総会 4月23日(木)
 - 会場：みしま交流センター 126名参加
 - 内容：平成26年度会務報告、会計決算報告
平成27年度役員選出、事業計画案審議、予算案審議 など
- (2) 常任委員会
 - ① 全体会 6月18日(木) 平成27年度授業研究会、講演会の開催について など
 - ② ブロック 9月4日(金)・9月18日(金)・11月20日(金) 指導案検討
- (3) 授業研究会
 - ① 小学校高学年 10月16日(金) 44名参加
 - ・ 会場：長岡市立上組小学校
 - ・ 授業研究：5年「流れる水の働き」 指導者：大富和昭 教諭(上組小学校)
 - ・ 協議会指導者：関根 幸子 指導主事(長岡市教育センター)
 - ② 小学校中学年 11月17日(火) 44名参加
 - ・ 会場：長岡市立豊田小学校
 - ・ 授業研究：4年「水の三態変化」
指導者：谷内田 誠 教諭(豊田小学校)
 - ・ 協議会指導者：鈴木華奈子 校長先生(燕市立松長小学校)
 - ③ 中学校 11月24日(火)
 - ・ 会場：長岡市立旭岡中学校 62名参加
 - ・ 授業研究：1年「状態変化」
指導者：桜井 真郷 教諭(旭岡中学校)
 - ・ 協議会指導者：鈴木 華奈子 校長先生(燕市立松長小学校)
- (4) 講演会 11月24日(火) (授業研究会に引き続き実施)
 - ・ 会場：長岡市立旭岡中学校
 - ・ 演題：「粒子を柱とした内容の指導における小中連携」
 - ・ 講師：鈴木華奈子 校長先生(燕市立松長小学校)

4 成果と課題

- 理科好きな子どもを育てるために、小・中学校の理科教育の一貫性を前面に出し、同一中学校区内の小・中学校で授業公開を実施した。特に、2・3回目は小・中学校教諭が「粒子モデル」という概念を中心にした指導を試みた。指導案検討時から小中の教員が活発に意見を交換し、二つの授業を公開できたことは、今後の小中の同系列の指導におおいに参考になった。
- 鈴木校長先生の講演内容が、会員の要求の的を射たものであり大好評であった。鈴木校長先生の姿勢そのものが、理科教育を志す会員のモデルとなった。また長岡市理科センターの関根指導主事からも、大富教諭の授業で指導していただいた。これも大変わかりやすい内容で参考になった。今後も多くの指導者と連携して活動を進めたい。